

# Intertextile Shanghai 「Japan Pavilion」 2015 Spring Edition

## 【開催概要】

### ◆ Intertextile Shanghai 2015 Spring Edition 概要

- ◇ 展示会名： Intertextile Shanghai Apparel Fabrics Spring Edition 2015
- ◇ 会期： 2015年3月18日(水)～20日(金) 9:00～17:00
- ◇ 主催： Messe Frankfurt(HK)Ltd. 中国国際貿易促進委員会紡織行業分会(CCPIT)  
China Textile Information Centre(CTIC)
- ◇ 会場： 中国博覧会展総合体 (National Exhibition and Convention Center(SHANGHAI))

### ◆ Japan Pavilion 2015 Spring 概要

- ◇ 会場： Intertextile Shanghai Apparel Fabrics Spring Edition 2015 国際館内(Hall 7.2)
- ◇ 出展内容： ビジネスコーナー(商談ブース集積)+ジャパン・トレンドコーナー
- ◇ 出展規模： 19社・団体/44小間 + トrendコーナー6小間 合計:50小間(450㎡)
- ◇ 関連プログラム： ビジネス・マッチング
- ◇ 主催： 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構(JFW)
- ◇ 運営協力： メサゴ・メッセフランクフルト(株)



Intertextile 上海 2015 Spring Edition は、同展開催 20 周年を契機に会場を虹橋空港近くに現在建設中の中国博覧会展総合体に変更される。新会場で開催されるインターテキスタイル上海 Spring Edition は、YARN EXPO に加え、隣接ホールにて併催される中国国際服装博覧会(CHIC)との相乗効果も期待され、例年以上の動員が見込まれている。日本ファッション・ウィーク推進機構は、出展者からの要請に応え、Autumn Edition の「Japan Pavilion」運営だけでなく、2015 Spring Edition も「Japan Pavilion」を運営します。中国経済の減退傾向が懸念される現在も中国アパレル・バイヤーの意欲は高く、高級ブランドはより差別化した商品を求める傾向にある。円安の今、日本の高品質な素材を提案する千載一隅の好機といえる。



### ◀出展者リスト▶ (50音順)

一村産業株式会社、ウィズオール株式会社\*、宇仁繊維株式会社\*、株式会社カゲヤマ\*、  
熊澤商事株式会社\*、桑村繊維株式会社、株式会社コッカ\*、株式会社サンウエル\*、株式会社 G.Q.T\*、  
双日ファッション株式会社、瀧定名古屋株式会社、株式会社チクマ、同興商事株式会社、豊島株式会社、  
西村レース株式会社\*、株式会社林与\*、モリリン株式会社、株式会社ヤギ、株式会社ルシアン\*

### □ チャレンジ・ブースの新設

H25 年度補正予算「共同海外進出支援事業」(全国商工会連合会)に採択された事で、今回の上海事業では、JFW が求める基準を満たした中小企業に限り、50%の出展料補助(¥324,000/1小間)を行っている。(補助対象は1社1小間のみ)  
また、出展料補助だけでなく昨年まで JETRO が担ってきた招待バイヤーとのビジネス・マッチングへの参加や、現地に精通した専門家による商品企画、販路開拓に関するアドバイスを受ける事が可能となっている。チャレンジ・ブース対象企業は、出展者リストに\*印で記した 10 社となっている。



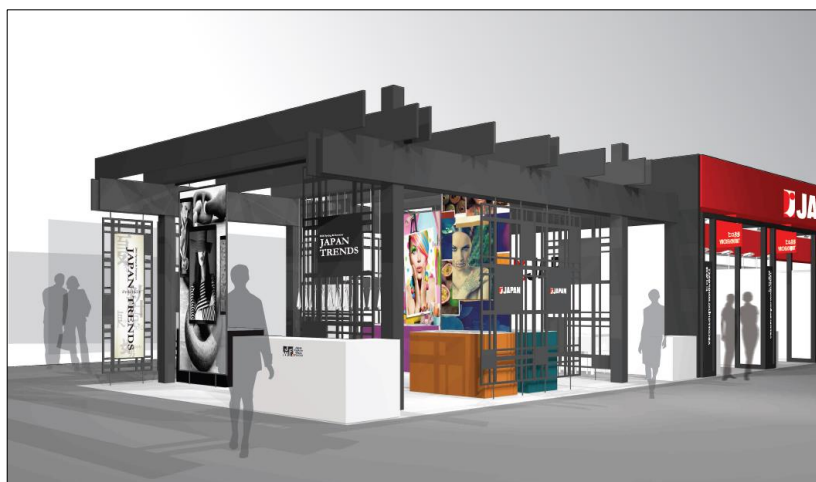
### □ ビジネス・マッチング&中国アパレル調査

中国経済の減退傾向が懸念される現在は、確実に需要が見込まれるハイブランドにターゲットを絞り込み、プレゼンテーション自体も「深く中国市場に入り込む」方向へ変更すべき時期に入ってきている。JFW では今回、野村総合研究所との協業によりVIP バイヤーへのニーズ調査(ヒアリング調査中心)を実施すると共に、需要が見込める中国アパレル企業の来場誘致をダイセン(東京/上海現法)と組み、ビジネス・マッチングを実施する。

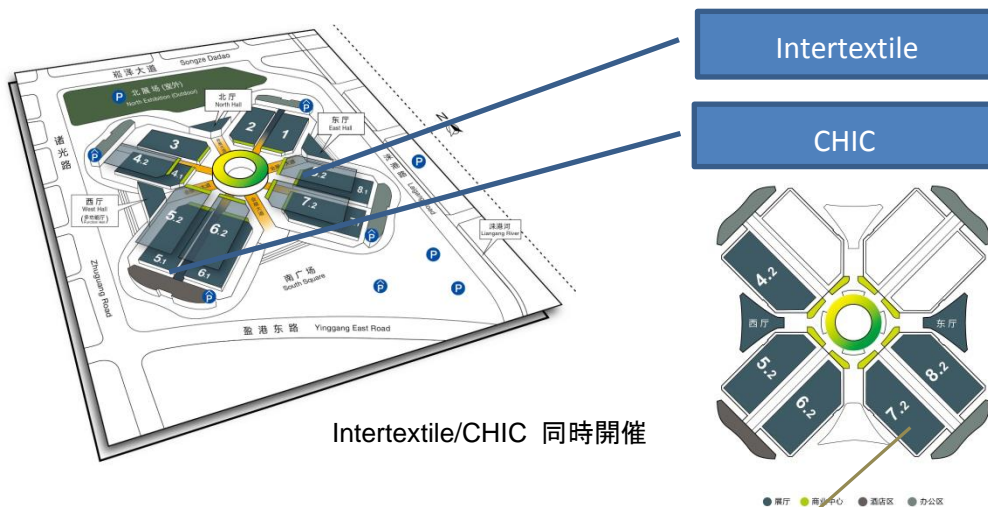


### □ TREND & INDEX コーナー

今回は、2月に開催された「The Japan Observatory」at Milano Unica 2016SS 同様の施工デザインを採用。春夏シーズンらしく、通る風が感じられる様なオープンな雰囲気大切にしながらも、“障子”からヒントを得た「格子」でエリアを区切る事で“和テイスト”も表現。展示物は JFW Textile View の TREND に沿って編集された素材と、各社一押し素材の INDEX で構成。素材の魅力を最大限に引き出した展示で、バイヤーを各出展小間へ誘引すると共に、ジャパン・テキスタイルのブランディング化を推進します。

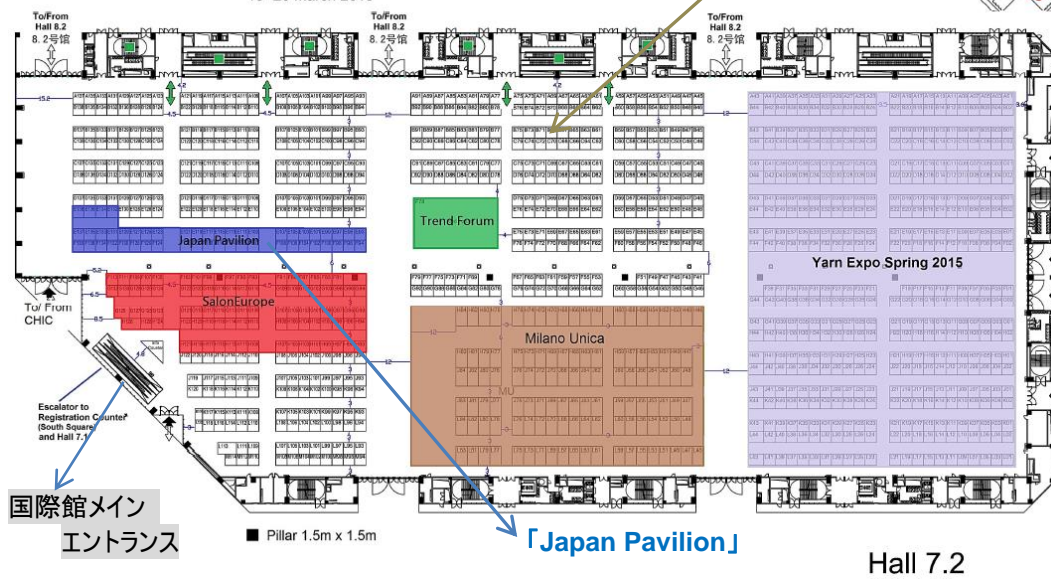


《新会場／Intertextile Syanghai ホールレイアウト》「Japan Pavilion」ロケーション

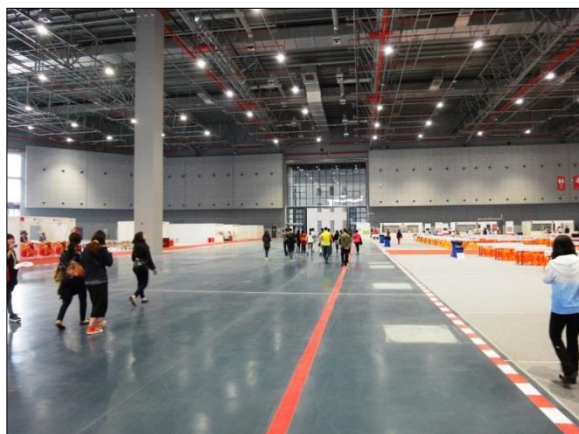


<Hall 7.2: Intertextile Shanghai 国際館>

**inter**textile SHANGHAI apparel fabrics Intertextile Shanghai Apparel Fabrics - Spring Edition 2015  
National Exhibition and Convention Center (Shanghai)  
18- 20 March 2015



施設外観



Hall 7.2

## 《インターテキスタイル上海出展企業の一押し素材》

- 一村産業：化合織を中心に様々な原料を組み合わせ、糸加工を施す同社。今回はストレッチに集約した提案を行います。セルロース混（アセテートやレーヨン）の進化バージョンが目玉で、ストレッチを糸加工でどう表現するかは、見逃せません。
- ウィズオール：「合織を中心に表面変化を見て頂きたい」と言う同社。16春夏に向けてジャケットやパンツ素材としてジャカードやドビーなどによる表面変化素材を提案します。また、昨年出品したカラーリスク商品の展示も増やしました。
- 宇仁繊維：ストック販売で短納期対応する同社は今回、無地の比率を高めました。また、婦人だけでなく、紳士物も増やしました。ポリエステル薄地の中心ですが、シワ加工、チンツ加工、オーガンジー加工なども提案します。
- カゲヤマ：シャツ素材を得意とする同社は今回、綿のジャカードやリネン素材などを出品します。リネンはインディゴ・ビンテージ調の色合を訴求します。
- 熊澤商事：トリアセテート混を多くそろえました。同素材の凹凸感を強調したキルトジャージーや布帛調のものまで、ニットのバリエーションを充実しています。また、二重織りの生地も出品。プルミエール・ヴィジョンのトレンドカラーやシンプルな無地も準備しています。
- コッカ：自社企画のプリントをストック販売する同社。今回は麻のプリントや綿のドビー素材のほか、塩縮加工素材も提案します。
- サンウェル：オリジナル商品をストック販売する同社は、今回展示スペースを広げて出展します。既存顧客に別注素材を提案する予定です。
- G. Q. T：同社は今回、ビンテージ風のカジュアル綿素材を中心に出品します。インディゴ染めや色落ちしやすいもので、古着風の雰囲気のアピール。製品洗いもあり、製品での見せ方に注力しています。
- 同興商事：同社にはシルク専門商社として培ってきた様々なノウハウがあります。今回もシルクを中心にした出品です。とくにシルクのデニムは必見と言えます。糸で染めたものや、生地で染めた素材もあり、きれいなシルクデニムとして訴求します。
- 西村レース：様々なレースを扱う同社は、既存顧客に向けてナイロン、ナイロン・コットンを中心にしたジャカードレースを提案します。とくに光沢感があり、見た目のきれいなレースで、フェミニンゾーンに向けた展開を行います。
- 林与：プリント柄を中心に出展します。和柄でも欧州テーストを感じさせるような柄表現です。素材は主にリネン100%で、手もみ加工を施し、自然なあたり感やシワの形状を演出しました。
- ルシアン：レースを扱う同社。今回の展示会にはシルク100%のオーガンジーに刺繍した素材、フレンチリネンの刺繍物を提案します。また、伸縮素材にストレッチ性のある糸で刺繍を施した生地も、スポーツやインナー向けに出品します。